



2022年7月28日

各位

本社所在地 東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号
会社名 ヒューリック株式会社
代表者名 代表取締役社長 前田 隆也
プライム市場（コード番号：3003）
問合せ先 常務執行役員 広報・IR部長 伊藤 伸
電話番号 03-5623-8102

既存ハイブリッドファイナンスのリプレースメントに向けた
公募ハイブリッド社債（公募劣後特約付社債）の発行に関するお知らせ

当社は、公募形式によるハイブリッド社債（劣後特約付社債）（以下、本社債）及び劣後特約付ローンによる調達（以下、本ローン）を検討しております。このうち、本社債の発行について、下記のとおり決定しましたので、お知らせ致します。

記

1. 本社債発行の目的及び背景

当社グループは、不動産賃貸事業を中核事業として、「変革」と「スピード」をベースに、「成長性」「収益性」「安全性」「生産性（効率性）」を高次元でバランスしつつ、更なる成長戦略を志向して、10年後（2029年）に“経常利益1,800億円”を目標とする長期計画（2020-2029）を策定し、その達成に向けて着実な成長に取り組んでおります。

かかる状況下、不動産賃貸事業を核としたビジネスモデルを発展進化させ、永続的な企業価値の更なる増大を目指していく上で、株式の希薄化による資本効率の低下を回避しつつ、成長資金の確保と財務基盤の強化を同時に行う為の調達手段として、既存ハイブリッドファイナンスのリプレースメントを検討し、本社債の発行を決定いたしました。

本社債と本ローン含めたハイブリッドファイナンスの最大額は1,500億円であり、内訳は需要状況やマーケット環境等を総合的に勘案し決定する予定です。

リプレースメントの対象となる既存ハイブリッドファイナンスの概要

名称	第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	劣後特約付ローン
期限前償還（弁済）日	2023年1月26日（予定）	2023年3月31日（予定）
期限前償還（弁済）総額	500億円	1,000億円

この文書は、当社の公募ハイブリッド社債（公募劣後特約付社債）の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、一切の投資勧誘またはそれに類似する行為のために作成されたものではありません。また、この文書は、米国1933年証券法（以下、米国証券法）上の米国における証券の募集行為ではありません。本社債は米国証券法に基づき登録されておらず、また登録される予定もありません。米国証券法に基づいて登録を行うかまたは登録の免除を受ける場合を除き、米国における本社債の募集または販売を行うことはできません。本件は、日本における当社の社債の発行であり、本社債については、米国における証券の募集または販売は行われません。

2. 本社債の特徴

本社債は、資本と負債の中間的な性質を持ち、負債であることから株式の希薄化は発生しない一方で、利息の任意繰延、超長期の返済期限、清算手続き及び倒産手続きにおける劣後性等、資本に類似した性質及び特徴を有しております。このため、当社では格付機関（株式会社日本格付研究所）より資金調達額の50%に対して資本性の認定を受けることを見込んでおります。

3. 今後のスケジュール

本社債の発行に向け、本日、本社債に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出しております。また、本社債については、みずほ証券株式会社を事務主幹事として、野村証券株式会社、大和証券株式会社を共同主幹事として起用し、需要状況やマーケット環境等を総合的に勘案した上で、発行金額、利率等の条件を決定する予定です。

以上

この文書は、当社の公募ハイブリッド社債（公募劣後特約付社債）の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、一切の投資勧誘またはそれに類似する行為のために作成されたものではありません。また、この文書は、米国1933年証券法（以下、米国証券法）上の米国における証券の募集行為ではありません。本社債は米国証券法に基づき登録されておらず、また登録される予定もありません。米国証券法に基づいて登録を行うかまたは登録の免除を受ける場合を除き、米国における本社債の募集または販売を行うことはできません。本件は、日本における当社の社債の発行であり、本社債については、米国における証券の募集または販売は行われません。